

令和 7 年度

一般廃棄物処理計画

利根東部衛生施設組合

1 排出抑制・資源化計画

(1) 排出抑制の方法及び量

(t/年)

排出抑制の方法	種 類 及 び 抑 制 量								左 に 対 す る 助 成 の 方 法	備 考
	鉄 類	アルミ類	ガラス類	紙 類	厨 芥 類	木 く ず				
コ ン ポ ス ト 化 (堆 肥 化)										
集 団 回 収										
計										

(2) 資源化の方法及び量

(t/年)

方 法	容 器 包 装 廃 棄 物										容 器 包 装 廃 棄 物 以 外						資源化量 計	備 考
	ボトル缶	アルミ缶	無色びん	茶色びん	その他びん	紙パック	段ボール	その他紙	PETボトル	その他プラ	鉄 類	アルミ類	ガラス類	紙 類	布 類			
分別収集による 資 源 化						1	84	60	15								160	
中間処理施設で の 資 源 化	25	23	25	30	27						5		3				138	
計	25	23	25	30	27	1	84	60	15		5		3				298	

(3) 資源化施設の概要 (民間施設を利用している場合も記載のこと)

施 設 の 名 称	設置主体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処 理 施 設 受 け 入 れ の 条 件 等
尾瀬クリーンセンター	利根東部衛	群馬県利根郡片品村大字菅沼251番地10	破碎・選別	12t/5h	H11	
	施設組合					

(4) 減量化の目標

ア 家庭系ごみ

ペットボトル・牛乳パック・ダンボール・新聞・雑誌等の回収により資源化をはかる。

ペットボトル・牛乳パック・ダンボール・新聞・雑誌等は回収日以外に出す場合は、直接施設内のストックヤードへ持ち込んでもらう。

イ 事業系ごみ

事業系から出るダンボールについては、各事業所から施設内のストックヤードへ直接持ち込んでもらい、週1回の割合で回収業者へ引き渡し資源化を図る。
又は、直接回収業者へ出すよう指導する。

(5) ごみ減量化等に関する普及啓発事業

広報・パンフレット等による分別の徹底、ごみの減量化を図る。

2 種類別排出量

(1) ごみ等

(t/年)

区分	種類	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	小型家電	胞衣物等	家庭系特殊廃棄物	焼却灰・残渣	特別管理一般 廃棄物()	合 計
排 出 量	収 集 量	1,700	140		150			5			1,995
	直接搬入量	1,600	60	15				3			1,678
	自家処理量										
	計	3,300	200	15	150			8			3,673
	他市町村からの 搬 入 量	みなかみ町 1,300									1,300
	合 計	4,600	200	15	150			8			4,973

3 処理主体 (他市町村からの搬入がある場合は、自市町村と区分して記載すること)

(1) ごみ等

ア. 収集運搬の主体

一般廃棄物の種類	品 目 ・ 重 量 等 の 条 件			
	直 営	委 託	許 可	直 接 搬 入
可 燃 ご み		10kg以下 厨芥類は水切り		厨芥類は水切り
不 燃 ご み		カン・ビン・その他のもえないごみ		カン・ビン・その他のもえないごみ
粗 大 ご み				自転車・ストーブ等
資 源 ご み		新聞・雑誌・PET・ダンボール・紙パック		新聞・雑誌・PET・ダンボール・紙パック
胞 衣 物 等				
家庭系特殊廃棄物		乾電池・蛍光灯		乾電池・蛍光灯
焼却灰・残渣				
特別管理一般廃棄物				

イ. 処理処分の主体

一般廃棄物の種類	中 間 処 理		最 終 処 分		自 家 処 理
	処 理 施 設	直営・委託・許可の区分	処 理 施 設	直営・委託・許可の区分	
可 燃 ご み	尾瀬クリーンセンター	直営	尾瀬クリーンセンター一般廃棄物最終処分場	直営	
不 燃 ご み	尾瀬クリーンセンター	直営	尾瀬クリーンセンター一般廃棄物最終処分場	直営	
粗 大 ご み	尾瀬クリーンセンター	直営	運搬 星野仕切店 処理 久松商事	委託	
資 源 ご み	尾瀬クリーンセンター	直営・委託			
胞 衣 物 等					
家庭系特殊廃棄物	尾瀬クリーンセンター	直営	運搬(株) 群成舎 処理(株) ウム・ヴェルト・ジャパン処理イー・ステージ(株)	委託	
焼却灰・残渣					
特別管理一般廃棄物					

4 処理計画

1) 収集運搬主体及び収集区域等

(1) ごみ等

ア. 直営及び委託業者

(t/年)

種類	収集運搬主体		収集区域		収集回数	収 集 方 法	収 集 量	搬 入 先	搬 入 量
可燃ごみ	直営			戸人					
				戸人					
	委託業者			戸人					
		片品村全域 片品村大字摺淵1114 千明 悦子	1,683戸 3,859人	週2〜3	指定袋による 持出収集方式	850	尾瀬クリーンセンター	850	
		沼田市利根町全域 屋形原町2113番地 群北リサイクル事業協同組合	1,631戸 3,299人	週2〜3	指定袋による 持出収集方式	870	尾瀬クリーンセンター	870	
計			3,314戸 7,158人	—	—	1,720	—	1,720	
不燃ごみ	直営			戸人					
				戸人					
	委託業者	片品村全域 片品村大字摺淵1114 千明 悦子	1,683戸 3,859人	月3回	指定袋による 持出収集方式	25	尾瀬クリーンセンター	25	
		沼田市利根町全域 屋形原町2113番地 群北リサイクル事業協同組合	1,631戸 3,299人	月3回	指定袋による 持出収集方式	30	尾瀬クリーンセンター	30	
		沼田市利根町・片品村全域 利根町追貝1121 井上商店	3,314戸 7,158人	月1回	コンテナ	90	尾瀬クリーンセンター	90	
			戸人						
計			3,314戸 7,158人	—	—	145	—	145	

種類	収集運搬主体	収 集 区 域		収集回数	収 集 方 法	収 集 量	搬 入 先	搬 入 量
		町（大字・字）名または事業所名	世帯数及び人口					
資源ごみ	直営		戸人					
			戸人					
	委託	沼田市利根町・片品村全域 沼田市利根町追員1121 井上商店	3,314戸 7,158人	月 1回	網袋 拠点回収方式	10	尾瀬クリーンセンター	10
		沼田市利根町・片品村全域 沼田市屋形原町2113 ウブカタ資源（株）	3,314戸 7,158人	月 1回	拠点回収方式	140	ウブカタ資源（株）	140
	業者		戸人					
			戸人					
	計		3,314戸 7,158人	—	—	150	—	150
特別管理一般廃棄物	直営		戸人					
			戸人					
	委託		戸人					
			戸人					
	業者		戸人					
			戸人					
	計		戸人	—	—		—	

イ. 許可業者

(t/年)

種類	許可業者名	収 集 区 域	収集回数	収 集 方 法	収 集 量	搬 入 先	搬 入 量	許可車両・台数	
		町(大字・字)名または事業所名						台 数	積 載 量
可燃									t
ごみ									
不燃									
ごみ									
粗大									
ごみ									
資源									
ごみ									
動物									
の									
死体									
胞衣									
物等									
家庭									
系特									
殊廃									
棄物									
特別									
管理									
一般									
廃棄									
物									
計						—			

2) 中間処理計画

2-1) 処理施設の概要 (民間施設により処理する場合も記載すること)

(1) ごみ処理施設

施 設 の 名 称	設 置 主 体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処理施設受け入れの条件等
尾瀬クリーンセンター	利根東部 衛生施設組合	群馬県利根郡片品村大字菅沼251番地10	機械化バッチ 燃焼式ストーカ	15t/8h×2	H11	

(2) し尿処理施設

施 設 の 名 称	設 置 主 体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処理施設受け入れの条件等

(3) コミュニティ・プラント等

施 設 の 名 称	設 置 主 体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処理施設受け入れの条件等

2-2) 搬入者別内訳量及び残渣量等 (民間施設についても記載すること。)

(1) ごみ等

(t/年)

施 設 の 名 称	直 営					委 託 業 者						許 可 業 者				
	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ		計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	家特廃	資源ごみ	計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ		計
尾瀬クリーンセンター						1,700	140		5	150	1,995					
計						1,700	140		5	150	1,995					

直 接 搬 入						合 計	残 渣 の 処 分 方 法						備 考
可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	家特廃		計		種 類	量	処分方法	処分主体	処 分 施 設	所 在 地	
1,600	60	15	3		1,678	3,673	不燃物残渣	55	埋立	直営	尾瀬クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場	沼田市利根町根利1536-3	
1,300					1,300	1,300	焼却残渣	425	埋立	直営	尾瀬クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場	沼田市利根町根利1536-3	
							家特廃	8	—	委託	民間委託	—	乾電池・蛍光灯
2,900	60	15	3		2,978	4,973		488					

3) 最終処分計画

3-1) 最終処分場の概要

(1) ごみ等

施設名称	設置主体	所在地	埋立地面積	全体容量	残余容量	埋立対象物	埋立開始(予定)年月	埋立終了予定年月
尾瀬クリーンセンター一般廃棄物最終処分場	利根東部衛生施設組合	沼田市利根町根利1536-3	4,000m ²	21,000m ³	2,714m ³	焼却・不燃物残渣	平成12年4月	令和10年3月

(2) 汚泥等

施設名称	設置主体	所在地	埋立地面積	全体容量	残余容量	埋立対象物	埋立開始(予定)年月	埋立終了予定年月
			m ²	m ³	m ³			

3-2) 搬入者別内訳量及び年間埋立容量等

(1) ごみ等

(t/年)

搬入者・種類 施設の名称	直 営						委 託 業 者						許 可 業 者			
	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	焼却残渣	不燃残渣	計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	焼却残渣		計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	焼却残渣
尾瀬クリーンセンター一般廃棄物最終処分場				425	55	480										

許 可 業 者		直 接 搬 入						合 計	年間埋立量	年間覆土量
	計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	焼却残渣		計			
								480	596m ³	150m ³

3-3) 埋立計画

埋立地の図面に、当該年度埋立予定区域を図示するほか、埋立方法についても図示する。

(ア) 埋立計画

別紙

 部分: 当該年度埋立区域

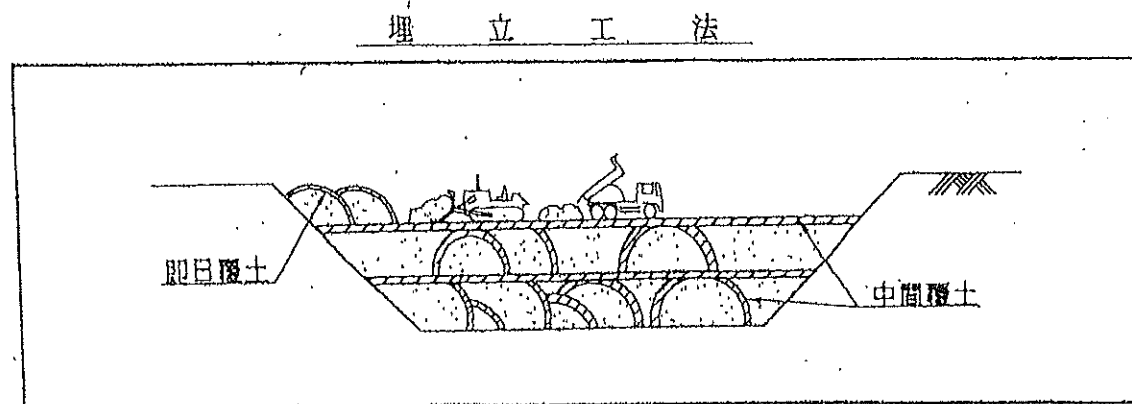
面積 : 596 m²
 平均埋立高 : 1 m
 埋立容量 : 596 m³(面積×平均埋立高)

埋立容量内 :	焼却残渣(主灰)	323t/年	÷	1.304 t/m ³	=	248 m ³ /年	①
	焼却残渣(飛灰)	102t/年	÷	1.161 t/m ³	=	88 m ³ /年	②
	不燃物残渣	55t/年	÷	0.5 t/m ³	=	110 m ³ /年	③
	覆土	240t/年	÷	1.6 t/m ³	=	150 m ³ /年	④

(①～④の和＝埋立容量)

(イ) 埋立方法

セルアンドサンドイッチ方式



中間覆土(サンドイッチ)に加え、随時即日覆土(セル)を行う工法。

5 委託、許可業者の概要

		業 者 の 名 称	事 務 所 の 所 在 地	本 社 の 所 在 地	委託または許可車両台数	
					台 数	積 載 量
み	委託 (廃棄物処理 法第6条の 2)	千明 悦子	片品村大字摺淵1114	同左	2	5.0
		井上商店	沼田市利根町道具1121	同左	2	4.0
		群北リサイクル事業協同組合	沼田市屋形原町2113番地	同左	2	5.0
		ウプカタ資源(株)	沼田市屋形原町2113	同左	3	7.0
	許可 (廃棄物処理 法第7条)					
尿	委託 (廃棄物処理 法第6条の 2)					
	許可 (廃棄物処理 法第7条)					
	許可 (浄化槽法第 35条)					

		業 者 の 名 称	事 務 所 の 所 在 地	本 社 の 所 在 地	委託または許可車両台数	
					台 数	積 載 量
特 別 管 理 一 般 廃 棄 物	委 託 (廃棄物処理 法第6条の 2)					
	許 可 (廃棄物処理 法第7条)					